



文明・環境・芸術
 ~観光の未来を考える

静岡文化芸術大学では、社会の変化に対応して教育・研究のさらなる充実を図るため、2019年4月から「文明観光学コース」を開始します。この講座では、特に本学の新コースの教育内容について、文明と観光に關わるいくつかの課題をさらに深く考察します。地域の観光産業関係者、一般市民の方々、そして特に将来観光の分野で仕事をしたいと望んでいる高校生の参加をお待ちしています。

第1回 2019.1/12日
 中南米の文明と観光
 【講師】 渡部森哉 氏(南山大学教授)
 【コーディネーター】 石本東生(本学文化・芸術研究センター教授)

第2回 2019.2/9日
 本気で静岡の魅力の世界に発信する!
 (エコツーリズム道)
 【講師】 新谷雅徳 氏(エコロジー代議院理事)
 【コーディネーター】 石本東生(本学文化・芸術研究センター教授)

第3回 2019.2/16日
 美術館の役割と観光
 【講師】 木下直之 氏(静岡県立美術館館長)
 【コーディネーター】 高田和文(本学理事)

文明観光学コース プレ講座チラシ

教員特別研究(重点目標研究) 成果報告書 | 配分研究費：1,300千円(平成30年度)

文明観光学コース設置準備の実践的調査計画

目的・概要

2019年4月1日に開講した本学の文明観光学コースの開設に向けた準備作業として、宗教学や社会学の知見を駆使し、浜松・静岡の歴史・伝統と地域性を踏まえた文明観光学の理念を構築するための調査・研究を行った。

また、平成29年度の観光プレ講座全6回を受けて、規模を縮小しつつ、観光プレ講座全3回を開催した。併せて、平成29、30年度の観光人材育成講座の報告書を作成した。

期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日

研究担当者

文化・芸術研究センター	教授	青木 健(研究代表者)
文化政策学部 文化政策学科	教授	森 俊太
デザイン学部 デザイン学科	教授	峯 郁郎
文化・芸術研究センター	教授	石本東生

スケジュール

平成30年4月～平成31年3月	観光関係イベントへの出張
平成30年11月～平成31年3月	観光プレ講座全9回のテープ起し
平成31年1月～3月	観光プレ講座全3回を実施

研究成果

1. 平成29年度に引き続き、観光プレ講座3回を開催し、インカ帝国、エコツーリズム、観光と美術館について、学内外の知見を深めた。
2. 平成31年4月の文明観光学コース設置に当たって、初動段階で必要な書籍を大量購入した。
3. 平成29年度全6回、平成30年度全3回の観光プレ講座の講演内容をテープ起しし、今後の文明観光学コースのテキスト出版に備えた。
4. 静岡県内を中心に観光関係の施設・イベントを回り、平成31年4月からの文明観光学コース始動に備えた。



プレ講座の開催



プレ講座講義録

今後の研究成果の還元方法

1. 観光プレ講座全9回の内容は、今後の文明観光学コースのテキストの付録として活用する。
2. 書籍購入は、直接、文明観光学コースに所属する学生の勉強に資する。
3. 静岡県内を中心とした各地での観光イベントへの参加、学会での発表などは、今後の教育内容に還元される。